

県産水産物学校給食提供事業の取組状況について

令和2年9月17日
水産課

1 要 旨

新型コロナウイルス感染症の影響により、在庫が増加している県産の養殖マダイ及び養殖ブリ（ハマチ）の消費拡大を図るため、県内小中学校へ学校給食として提供するとともに、県産水産物の魅力や美味しさを伝える食育を併せて行う「県産水産物学校給食提供事業」を県内675校で実施することとし、初回実施が次のとおり決定した。

2 県産水産物学校給食の実施計画

(1) 初回実施日

令和2年10月1日（木）

(2) 初回実施校

大竹市・広島市内の小中学校等 計51校

(3) 提供メニュー

広島マダイの西京焼き等

3 今後の取組

要望があった県内全域の小中学校等において、10月から翌年2月まで県産の養殖マダイ及び養殖ブリ（ハマチ）の学校給食提供を行う。

《事業概要》

実施回数：各学校3回／年を上限
水産物提供量：70g／回・人を上限

《要望状況》

参加校数：675校
提供数：494,267人（のべ）

4 食育の取組

学校給食の実施校に対し、県産水産物の魅力や美味しさを伝える食育教材を新たに作成し、配布する。



※ 写真はイメージ